

令和元年度 第9回理事会報告

日時：令和2年1月9日(木) 14:20～17:20

場所 Japan Sport Olympic Square 3階10号会議室

出席者 八木原会長、亀山、平山、丸各副会長、尾形専務理事、小野寺、水島、合田各常務理事、相良、蛭田、町田、村岡、小日向、村上、水村、山口、前田、六角、唐木、安藤、古賀、山本、古林各理事、中島、古屋各監事

1. 開 会

会長挨拶の後、会議成立状況が報告され、理事23名中23名出席、監事2名同席で協議成立。続いて議長を選出し、議事録署名人を指定して議事に入った。

議事に入る前に丸副会長から財政再建諮問委員会活動について報告があった。

2. 議 題

(1) 第8回理事会議事録の承認について(事前送付済) 異議なく承認された。

(2) 議案第2号 組織管理運営規程の一部改定について

次回理事会への提案になった。

(3) 議案第3号 国民スポーツ登山振興基金の一部取り崩しについて

「国民スポーツ登山振興基金」特別積立金設置規程第5条に則り、国民スポーツ登山振興基金の内、1千万円を取り崩して、同規程第4条第5号の事業に充当することが諮られた。全員一致で承認された。

(4) 議案第4号 理事会「議事録」の在り方について(継続審議事項)

議事内容をどこまで記載し、公開するか、については、理事会メンバーに回覧する議事録は今まで通りとし、HPや正会員等への公開に関しては登山月報と同程度内容を理事会報告として公開することで、全員一致で承認された。

(5) 議案第5号 指導者員の承認について
資料に基づいて提案があり、異議なく承認された。(詳細は、本稿末尾に記載。)

(6) 議案第6号 国際ロッククライミング研究学会大会の後援について

後援名義申請の承認は、常務理事会マターの案件であったが、議事として理事会に諮り、全員一致で承認された。

3. 報 告

(1) 報告第1号 世界選手権検証経過報告について

財政再建諮問委員会マターとして取り扱うことになった。年度内には検証報告を提出したい。現在の状況については口頭で報告があった。

(2) 報告第2号 CAS 仲裁上訴の経緯・現状について

合田常務理事と小日向理事から現状報告があった。

(3) 報告第3号 第15回日本スポーツグラプリ候補者の推薦について

常務理事会では、該当者無し、との事。

(4) 報告第4号 令和3年勲章、褒章受章者の推薦について

常務理事会では、該当者無し、との事。

(5) 報告第5号 IFSC 総会参加者について
3月13日～14日の総会と11日のACC総会に会長と水村理事を派遣。

(6) 報告第6号 第10回高校選抜選手権大会報告について

資料に基づいて報告があった。

(7) 報告第7号 国内アイスクライミングチャンピオンシップ後援について

常務理事会で名義後援を承認。

4. 専門委員会報告(抄録)

4-1. 広報委員会

12月10日(火) 出席者4名 JMSCA 事務局

ア) 登山月報編集について

①「日山協と私」4月号から「日山協と私一夢と希望、未来に向けて」を連載

②特集「現代アルピニズム考」を12ヶ月連載

イ) 創立60周年記念誌編纂について

2021年1月16日(土) 刊行、編纂内容案とスケジュール案を12月理事会に提案

ウ) JMSCA magazine

発行回数：2回/年(6月、12月)

12月中旬に第2号発刊予定

エ) その他

①経費節減の為機関誌発送を第3種郵便からメール便に変更する。

②ネット広告から協会HPの動画へ(登山部関連) 認知度向上を図る

4-2. 共済委員会

12月10日(火) 出席5名 JMSCA 事務局
ア) 令和元年度上期事業報告及び上期収支報告について

・11月30日現在加入者：52,517名

・前年度未加入者再送付は、4,827通発送して718名再加入(再加入率14.9%)

イ) 令和2年度「山岳保険のご案内」内容について

遭難捜索費用補償特約の新認可取得対応の経過報告

・12/6に認可取得、12/20納品、1/10発送のスケジュール。

ウ) 山岳共済会新規事業について

・減遭難啓発事業一音声入りアニメ動画制作の拡散について

・Google ディスプレイ広告の予算について

エ) 令和2年度事業計画及び収支予算について (次回委員会まで継続審議。)

オ) その他

・国内旅行傷害一般包括保険の契約について

4-3. 登山普及委員会

12月11日(水) 出席5名 JMSCA 事務局

ア) 「登山普及情報交換会」について

案内最終版確認。

イ) 令和2年度予算について

事業を見直して予算の削減を図る。

ウ) その他

・高校山岳部顧問の育成について

「夏山リーダー講習」制度の活用

4-4. SC委員長副委員長会議

12月12日(木) 17時～ 3F会議室

ア) AD・倫理研修について
ジャッジ・セッター・指導者対象に倫理研修を実施→ブロック研修会内で実施の方向で検討、A 選手登録の義務研修の有料化(1,000円)、・国体選手対象の義務研修(各都道府県協会で開催できないか検討)

イ)第3回CJC開催日程について
盛岡市では、5/16～17は市長不在のため、5/23～24を希望。

ウ)岩手県盛岡市の要望について
BWC及びCJCのを隔年開催について。
JT及び代表合宿の継続開催について。
第3回CJCをボルダリング施設のこけら落としとして実施

エ)ジャパンカップの盛上げについて
予選チケット売上げ増の秘策を要検討。

オ)国体の現状報告について
文言の改訂。リードのルート数について。
隔年での開催の可能性。点数のアップ等
カ)選手・スタッフ合同ミーティングについて(12/15)

2020年シーズンを迎えるJMSCAの体制等。
キ)CJCの出場選手について
オリンピックを目指す選手だけでなく、その次点の選手にも出場してもらう方法を検討中。代表選考と兼ねる。5/23-24はWCミュンヘンと重なるため、要検討。

ク)新春懇談会のアスリート出席について
最大の出席人数を決め、強化委員会とアスリート委員会で選手名をあげてもらおう。
新春懇談会の場で、スポンサーから選手へ報奨金を渡す場面や選手からの挨拶をできる場を設ける。

ケ)アスリートパスウェイ(スピード)について
スカウティングは終了(対象は中学生1年～3年)各ブロックでのスピードコーチを配置、指導教本を作成予定

4-5. 強化委員会

12月9日(月) 出席5名

ア)協議

①今後のスケジュールについて
ユース日本代表強化合宿(1/4-10、フランス)

JMSCA オリンピック強化選手強化合宿(1/14-24、インスブルック)

②日本代表及びユース日本代表選考について

③東京オリンピック使用ホールド発表

イ)報告

①オートビレー機のリコールについて
公式オートビレー機の Perfect Decent がリコールとなった。各施設で対応中。

②BMIについて

日本代表選手たちの現状について

ウ)全国の施設整備の情報

・新設クライミング施設：京都(室内、3種目)広島県福山、葛飾区亀有

・東京2020大会壁のイメージ図が公表。

4-6. 遭対委員会

12月22日(日)出席14名 長野県山岳総合センター

ア)1月～3月行事日程

①医科学委員会 1/18(土)ファーストエイドに関して。

②山岳レスキュー講習会(積雪期) 1/24(金)～26(日)

医科学委員会より中島委員長、上小牧常任の2名参加予定。

③AVSAR 上級講習会(2/14日(金)～16(日))

④夏山リーダー講習会 3/14(土)～15(日)

⑤遭難対策委員会総会 3/21(土)～22(日)

イ)2020年度行事計画について

①全国遭難対策委員長会議 6/27(土)～28(日)大阪府サニーストーンホテル

②全国山岳遭難対策協議会7月(日付未定)

場所：文部科学省講堂

③SAR 総会 8月(日付未定)

④遭難対策委員会研修会 8/22(土)～23(日)

⑤山岳レスキュー講習会(無雪期) 9/11(金)～13(日)

⑥山岳レスキュー講習会(積雪期) 1/29(金)～31(日)

ウ)減遭難活動について

(案-1)加入者の利便性と加入者数増を図る。

(案-2)各県で行っている減遭難活動のイベントについてJMSCA 遭対のバックアッ

医科学委員会より

4-7 登山部会

12月12日(木)出席者14名 JMSCA 事務局

ア)報告事項

・自然保護委員会：自然保護指導委員研修会・講習会(1/25、オリセン)

3月自然保護山岳7団体協議会

・国際・AC委員会：英文HPを1月中に開設

・山岳スキー委員会：ワールドカップ中国大会(2/19) 数名出場

日本選手権(4/4～5、梅池高原)

・登山医科学委託内容について

夏山リーダー講習会「セルフレスキュー」講師のためのマニュアル作成研修会を開催(1/18(土))

夏山リーダー講習会テキスト「セルフレスキュー」の内容の校正。

イ)減遭難啓発アニメ動画配信方法(継続)

Google ディスプレイ広告による拡散
予算化 総額60万 2020.1月～3月

4-8. 指導委員会

1月6日(月)12名出席 JMSCA 事務局

ア)報告

①夏山リーダー講師養成講習会

3/14～15, 夏山リーダー講師養成講習会実施予定(参加費は無料)

場所：神奈川県立山岳スポーツセンター

②夏山リーダー資格認定ピンバッジにつ

いて

③夏山リーダー資格認定ワッペンについて

④冰雪技術研修会について

2/15～16、大山、講師：野村・堤・本郷・切嶋

・富士山：4/25～26

5. 会務・役員派遣

(12月14日～1月15日)

(1)安全登山サテライトセミナー（東京会場） 12月14日（土）～15日（日）

於：国立オリンピック記念青少年総合センター 丸副会長、水島常務理事

(2)日本ヒマラヤ協会華甲望年会 12月14日（土） 於：主婦会館プラザエフ 丸副会長

(3)IFSCクライミングサミット 12月14日（土） 於：トリノ 八木原会長、水村理事

(4)JSC 感謝の集い～国立競技場竣工記念祝賀会～ 12月15日（日） 於：国立競技場 尾形専務理事

(5)スポーツ団体ガバナンスコード説明会 12月16日（月） 於：JSOS 14階 尾形専務理事、小野寺常務理事

(6)毎日スポーツ人賞表彰式 12月18日（水） 於：東京ドームホテル 八木原会長

(7)臨時常務理事会 12月18日（水）

於：JMSCA事務局 八木原会長他

(8)第10回全国高校選抜スポーツクライミング選手権大会 12月21日（土）～22日（日）

於：加須市民体育館 八木原会長、尾形専務理事、村岡・前田理事

(9)仕事納め 12月27日（金）

(10)仕事始め 1月6日（月）

(11)ネパール大使館レセプション 1月7日（火） 於：ネパール大使公邸 神崎顧問、小野寺常務理事

(12)テレビ朝日ビッグスポーツ表彰式 1月10日（金） 於：ザ・プリンスタワー東京 八木原会長、尾形専務理事

(13)新春顧問・参与会 1月11日（土）

於：アルカディア市ヶ谷「鳳凰」 八木原会長他

(14)2019年シーズン表彰式・新春談会 1月11日（土） 於：アルカディア市ヶ谷「富士」 八木原会長他

(15)安全登山指導者研修会引き継ぎ会議

1月12日（日） 於：アルカディア市ヶ谷「雲取」 丸副会長、尾形専務理事、水島常務理事

(16)アマチュアスポーツ新春懇談会 1月15日（水） 於：NHK放送センター22階 平山副会長、尾形専務理事

<議案第5号 指導者認定承認者>

1. 指導者認定申請

ア) スポーツクライミングコーチ1（千葉県山岳連盟）12名

竹下瑛美李、長畑慶春、高橋雅代、小菅雅之、君島裕希子、勅使河原暁、深見則義、深見沢子、安楽武志、荒井克仁、高橋一也、井上昇

イ) 山岳コーチ1（山形県山岳連盟）10名

池田大輔、佐藤清志、佐藤友一、田巻和敏、金野伸、齋藤拓、堀啓三、佐藤和典、金田英俊、藤井伸晃

ウ) スポーツクライミングコーチ2（東京都山岳連盟）5名

吉田貴子、大崎香、渋谷愛、田村豪尉、宮本容幸

エ) スポーツクライミングコーチ1（神奈川県山岳連盟）5名

松井一夫、大谷拓海、柿崎健一、工藤江美、相馬明輝

オ) スポーツクライミングコーチ1（北海道山岳連盟）14名

親川杏菜、齋藤司、吉田亜紀子、高野祐輔、加藤崇士、高野稜子、中村京介、中村卓詩、山根学、高見直広、萩原広次、國谷斗馬、若宮誠一、村上直美

カ) スポーツクライミングコーチ1（鳥川県山岳・SC協会）16名

奥畑勝康、堀有彦、植松敬太、畑下晴恒、浅井重徳、福田寛、宮崎邦哉、原文男、落合浩司、妹尾涼子、福山農、前田仁史、藤岡良仁、伊藤謙、安本海斗、高田知暁

2. スポーツクライミング主任検定員養成講習会

ア) 東京地区 5名

新規：早石利枝（長野）、島田邦昭（神奈川県）

更新：林千里夫（北海道）、山納秀俊（北海道）、石井明彦（北海道）